

# 2

## 公共交通機関の施設



1 改札口

■基本的な考え方■

車いす使用者、視覚障害者等が支障なく通過できる構造とする。

|  |
|--|
| 整備基準   |
| <b>1 改札口</b><br>改札口を設ける場合においては、イの表〔建築物〕14の項〔改札口及びレジ通路〕に定める構造の改札口を1以上設けること。 |

|         |
|---------|
| 整備基準の解説 |
|---------|

- 整備の対象  
建築物の改札口等と同様に規定していて、改札口を設ける場合に一以上の車いす使用者が通過できる改札口を設ける。

| 項 目 | 解 説   |
|-----|---|
| 構造  | ○改札口の内のはり幅90cmは、車いすで通過しやすい寸法。<br>○券売機から改札口に至る経路及び改札口の通路の一以上の経路には、視覚障害者誘導用ブロックを連続して敷設する。 |

